



W0201

レポート・論文を書く際に、丸写しやコピー&ペーストをしてはいけないといわれます。
「なぜいけないのか」について話し合しましょう。



W0202

引用文の書き方はp. 63でトレーニングしましょう。

W0301

次の図書の奥付を見て、参考文献リストをつくりましょう。

ヒント ①図書の書誌情報は、奥付を確認して、下記の順番どおりに書きます。

②参考文献リストは、著者名の五十音順に並べます。

著者名（出版年）『 書 名 』（シリーズ名）出版社

①

平成 24 年度
全国大学就職状況報告書
平成 25 年 6 月 30 日発行
発行 丸屋大学
印刷 乙印刷所

②

若者の就職事情
1999 年 2 月 25 日 初版
2014 年 4 月 10 日 第 2 刷
著者 亀田あられ
発行人 戸塚雄一
発行所 ブルボン出版

③

佐藤新書
キャリアアップ
初版二〇〇四年三月三〇日
第二版二〇一四年五月二日
著者 三幸千平
発行者 佐藤 針糸
発行所 佐藤書房

【参考文献リスト】

**W0302**

様々なメディアの書誌情報をメモする練習をしましょう。

- ① 雑誌の書誌情報を、下記の順番どおりに書いてみましょう。

著者名（発行年） 「記事・論文名」 『雑誌名』 巻号，掲載ページ

- ② Webサイトの書誌情報を、下記の順番どおりに書いてみましょう。

著者名「ページタイトル」 『Webサイト名』 <URL>（参照日）

**W0401**

次のような課題が出された場合、報告型レポート、ブックレポート、論文のうち、どの種類を書けばよいか考えてみましょう。

1	課題図書の第〇章の要旨をまとめなさい。	
2	課題図書を読み、関心がある章の要旨をまとめ、考察を加えなさい。	
3	キャリア教育の歴史について説明しなさい。	
4	大学生の就職支援について、各自の興味関心のある事柄を論じなさい。	
5	授業で扱ったテーマを1つ取り上げ、あなたの問題意識を論じなさい。	



W0601

手元にある文献の一部を、①要約してメモする方法、②文章を抜き書きする方法の2種類の方法でメモを取ってみましょう。

① 要約してメモを書く方法

② 文章を抜き書きする方法



W0602

手元にある文献から図表やグラフを探してメモをとってみましょう。



W0701

例文を一文で要約してみましょう。

昨今の大学のキャリア教育の特徴は、大学のカリキュラムに組み込まれ、正課の授業として行われている点だ。単位も与えられる。したがって今までの希望者だけが受ければよいというオプション的な位置づけから、学生全員に教育しなければならない必修授業的な位置づけに変化している。

W0702

例文を下記の条件にあわせて要約して引用してみましょう。

日本におけるインターンシップ教育は、大学がキャリア教育に本格的に取り組んでいた時期に導入され、普及してきた。しかしそこには問題点がある。

まず、日本ではほとんどの学生が春休み・夏休みなどを利用して企業等で職業体験をしているが、短期間であるために、本当に職業基礎能力が身についたかどうか疑問である。また、ビジネスマナーはインターンシップでなくともアルバイトで培うことができるとも言われている。インターンシップが学生にとって本当に必要かどうか疑問である。

したがって、大学側は短期アルバイトとインターンシップの差異化をどのように図るか、受け入れ企業側にインターンシップの目的を理解してもらうにはどうしたらよいか、考えていかねばならない。大学には重い責任と負担が課されている。

参考文献 亀田あられ(2012)『大学生の就職支援』浪花屋出版

①話題の中心は何か読み取りましょう。線を引き、書き抜きましょう。

② 一文に要約しましょう。

③ 要約した文章をもとに間接引用文を書きましょう。

亀田(2012)は

W0801

次の疑問の持ち方を利用して、自分の手元にある文章に対して、つつこみを入れてみましょう。

つつこみポイントに☑しましょう

☐ 信ぴょう性
本当に？

☐ 定義
どういう意味？

☐ 時間
いつから？
いつまで？

☐ 空間
どこで？

☐ 主体
だれが？だれは？
だれにとっての？

☐ 経緯
これまでどのよう
に？

☐ 状態
どんな状態？
どのような？

☐ 方法
どうやって？

☐ 順番
どの順番で？

☐ 分類
どう分けられる？

☐ 数量
どれくらい？

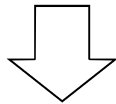
☐ 因果
なぜ？

☐ 比較
他はどうか？
どちらが？

☐ 限定
すべてそうなの
か？

☐ 解決法
どうすべきか？

☐ 一般化
これだけか？



問題点（つつこみどころ）、疑問点、気になった理由など

**W0802**

著者の主張に対するあなたの考察の結果を書いてみましょう。

著者の主張

つっこみ

考察

意見（否定、代替、補足、肯定）

文章にしておこう

**W0901**

次の文は事実か意見か答えましょう。

1	文部科学省の「学校基本調査」によると、毎年大学卒業後の無業者は10～20%いることになっている。	事実 ・ 意見
2	インターンシップは本当にフリーター・ニート対策になるのだろうか。	事実 ・ 意見
3	日本の企業が「新規学卒一括採用」を行っているのは、若年の人材確保のためだと考えられる。	事実 ・ 意見
4	現在、高校や大学ではキャリア教育が盛んに展開されている。	事実 ・ 意見
5	今日では3年以内の離職率が20%を超えている。	事実 ・ 意見

W0902

意見文をまとめる練習をしてみましょう。

例題1：体育会系サークルの経験は就職に有利だと思うか、
あなたの意見を書きなさい。

1 問い**2** 意見・主張**3** 理由 1**4** 理由 1 の例・裏付け

参考文献

5 理由 2**6** 理由 2 の例・裏付け

参考文献

7 理由 3**8** 理由 3 の例・裏付け

参考文献

9 予想される反論 1**10** 予想される反論 2**11** 反論への反論

文章のひな形の例を参考に文章化する

私の 1 についての意見は、2 である。

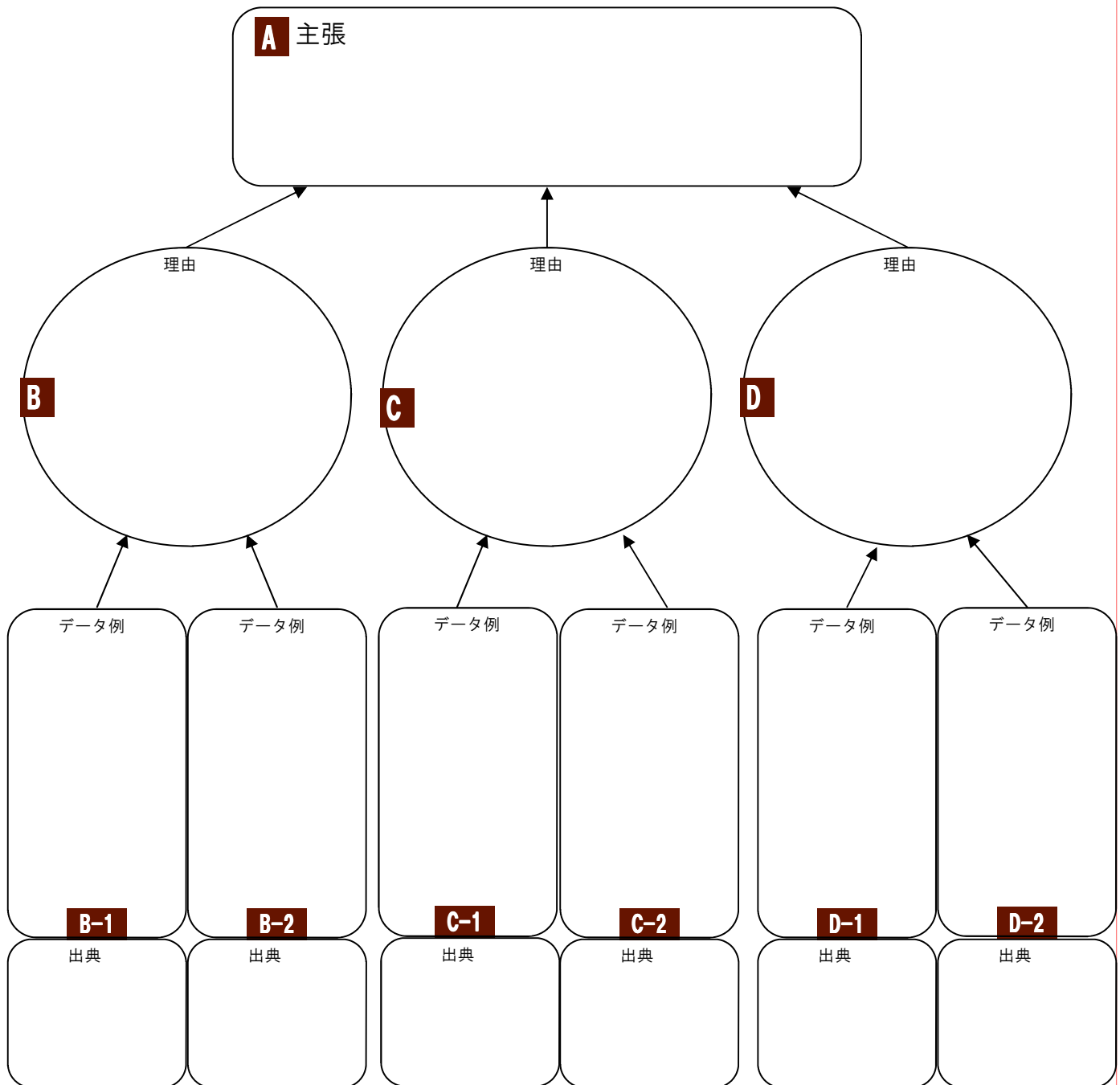
理由は3つある。まず（第1に）2 は 3 だからである。たとえば 4 のようなことがある。また（第2に）2 は 5 だからである。それは、6 のような事実からも裏付けられる。さらに（第3に）2 は 7 …… 8 …… だともいえる。たしかに、9 や 10 という意見がある。しかし、11 である。

したがって、私は 1 について 2 だと考えているのである。

W0903

意見文をまとめる練習をしてみましょう。

例題2：文献と理系とでは、どちらが就職に有利だと思うか、
自分の意見を述べなさい。



文章化するときのヒント

私の主張は **A** である。その理由は3点ある。
まず、**B** だからである。**B-1** や **B-2** という例がある。次に、**C** という理由もあげられる。データとして **C-1**、**C-2** が示されている。さらに、**D** ということもいえるだろう。**D-1**、**D-2** という調査結果からもそれは裏付けられる。
したがって、**A** だといえるはずである。

**W1001**

課題を確認するワークシート

課題内容	
課題形式	
提出期限	
提出場所	
その他メモ	

W0102

下調べに適した資料のチェックシート

下調べで使った資料にチェックしてみましょう。できるだけ多様な資料にあたってみることが重要です。

資料の種類	具体例	チェック
辞書	広辞苑 など	
百科事典	日本大百科全書 など	
事典	社会学辞典 などの専門事典	
テーマに関する本の目次		
インターネット辞書	goo辞書 など	
インターネット事典	Wikipedia* など	
データベース	新書マップ など	
その他		

* Wikipediaは、あくまで下調べ用として利用してください。本格的なレポート・論文執筆の参照資料としては適していません。大学によっては利用が禁止されている場合がありますので、注意してください。



W0103

気になるキーワードをあげるワークシート

キーワード	調べた情報源・出典 *本や雑誌ならタイトル、インターネットならURLを記入する
(例)就労支援	『若者と自立支援』

**W0104**

マンダラートのワークシート

最初のシート

- ① 真んなかのマスに課題で出されたテーマを書きましょう。
- ② そのまわりの8つのマスを、思いついた言葉で埋めましょう。

展開のためのシート

- ① 最初のシートの8つのマスのなかでいちばん興味がある言葉を、真んなかのマスに書きましょう。
- ② そのまわりの8つのマスを、思いついた言葉で埋めましょう。

- ③ シートに書いた言葉のなかで、もっとも気になるものを、今後のキーワードとして、書き抜きましょう。

--

W1101

5W1Hの論点でキーワードに関するリサーチ・クエスチョンを考えましょう。

* 5W1Hの論点に当てはまらないリサーチ・クエスチョンを思いついたら、「その他」に書きます。

選んだキーワード

5W1H	リサーチ・クエスチョン
いつ When	
どこ Where	
だれ Who	
なに What	
どのように どれくらい How to How much (many)	
なぜ Why	
その他	

**W1102**

多様な論点でキーワードに関するリサーチ・クエスチョンを考えましょう。
そのなかでも特に興味があるものには、チェック☑を入れましょう。

選んだキーワード

☐ **信ぴょう性**

本当に？

☐ **定義**

どういう意味？

☐ **時間**

いつから？ いつまで？

☐ **空間**

どこで？

☐ **主体**だれが？だれは？
だれにとっての？☐ **経緯**

これまでどのように？

☐ **状態**

どんな状態？ どのような？

☐ **方法**

どうやって？

☐ **因果**

なぜ？

☐ **比較**

他はどうか？ どちらが？

☐ **限定**

すべてそうなのか？

☐ **解決法**

どうすべきか？

*それぞれの論点を切り離しカード形式にして、グループ学習やアクティブ・ラーニングなどの際に、楽しみながら疑問を持つことができます。

**W1201**

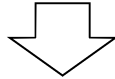
リサーチ・クエスチョンを絞り、興味を持った理由を書きましょう。

リサーチ・ クエスチョン	
興味を 持った理由	

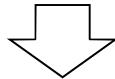
**W1202**

リサーチ・クエスチョンの答えを予想し、調べるべきことを書き出しましょう。

リサーチ・ クエスチョン	
-----------------	--



答えの予想	
-------	--

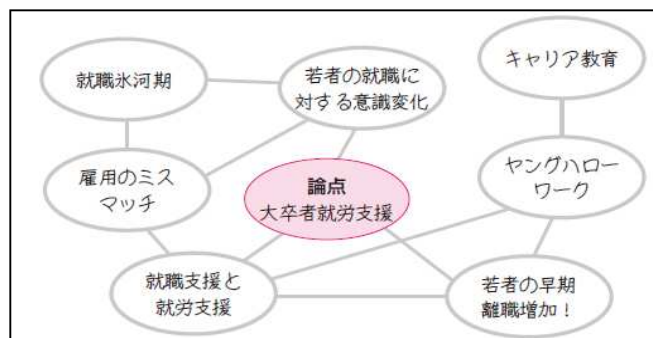


調べておく べき事項	
---------------	--

**W1203**

いちばん興味があるリサーチ・クエスチョンと、それを明らかにするための検索に必要なキーワードを書きましょう。

例



リサーチ・クエスチョン

**W1204**

自分の調査方針をまとめた発表文案をつくりましょう。

テーマ	
リサーチ・ クエスチョン	
興味を持った 理由	
予想される答え	
調査キーワード	

**W1301**

Googleの検索オプションを使って、次の情報を調べてみましょう。何件あるのか、どのような内容かを確認しましょう。

課題

「1年以内に『就職支援』について政府機関サイトで扱われた情報」について入手する。

件の情報が見つかった。以下、情報の内容である。

ページタイトル	サイト名	URL	内容



W1302

レポート・論文に有用なサイトを探して「お気に入り」に保存しておきましょう。

W1303

自分の大学がどのようなデータベースと契約しているのか、確認しておきましょう。
また、学内のみ利用可能なのか、外部からも利用可能科についても確認しましょう。

[illegible]

**W1401**

CiNii-Articlesや国立国会図書館検索で「就職支援」と入力してみましょう。
どのような文献（雑誌記事、論文）が検索できるのかを確認しましょう。

CiNii-Articlesで検索された文献 (著者名、論文名、雑誌名など)	国立国会図書館（NDL-OPAC）で 検索された文献 (著者名、論文名、雑誌名など)



W1501

入手した文献の目次を確認したら、全体をスキミング、スキヤニングしてみましょう。

W1502

文献の取捨選択のチェックリスト

1

書籍全体にざっと目を通して、書かれていることをつかもう

- ☐ 必要な情報が出ていそうか
- ☐ 専門的すぎないか、単純すぎないか
- ☐ 索引はついているか
- ☐ 図表は見えそうか

2

何ページか飛ばし読みして、書かれていることをつかもう

- ☐ 必要な情報が出ていそうか
- ☐ 専門的すぎないか、単純すぎないか

3

「はじめに」を読み、本の主題をつかもう

- ☐ 本の主題は求めるものと一致しそうか

- ☐ 著者の目的、視点、問題意識は何か

「目次」に目を通して、書かれている内容を確認しよう

- ☐ 必要な情報が出ていそうか

- ☐ どのような内容が書かれているのか

「奥付」などで出版年、著者略歴を確認しよう

- ☐ 情報はいつの時点のものか

- ☐ 著者の専門分野は何か、所属はどこか、どのような人か

4

- ☐ じっくり調べるべき本かどうか判断しよう

☐ YES

じっくり読み解こう

☐ わからない

教員に相談しよう

☐ NO

別の本にあたろう

W1503

「はじめに」から、次のことをメモしましょう。

1	著者が本を書いた 動機 や 背景 は何か？	
2	著者が問題としていることは何か？ 問題意識 はどこにあるか？	
3	著者はどのような 解決方法 をとろうとしているのか？	
4	著者がこの本を書いた 目的 は何か？	
5	著者が想定している 読者 はどのような人か？	
6	その他	

**W1504**

「おわりに」から、次のことをメモしましょう。

1	著者はどのような 結論 を出したのか？	
2	著者は 残された課題 があると述べているか？ それは何か？	
3	その他 、何か述べているのか？	

W1601

入手した（入手したい）文献や情報のリストを作ってみましょう。

文献 番号	本	『書名』	著者名	出版社(出版年)	その他 (入手先 など)
	論文	「論文名」 『雑誌名』	著者名	巻号(刊行年),掲載ページ	
	サイト	サイト名 (URL)	作成者名	確認した日	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					



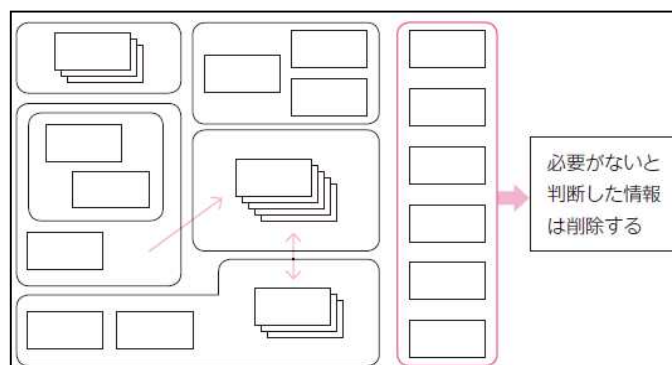
W1602

大学で提供するオンライン・ストレージが利用できる場合もあります。
自分の大学の情報システムを確認しておきましょう。

W1701

集まったメモをグループ分けして、十分な情報が収集できたか、情報収集の全体像を把握しましょう。

例

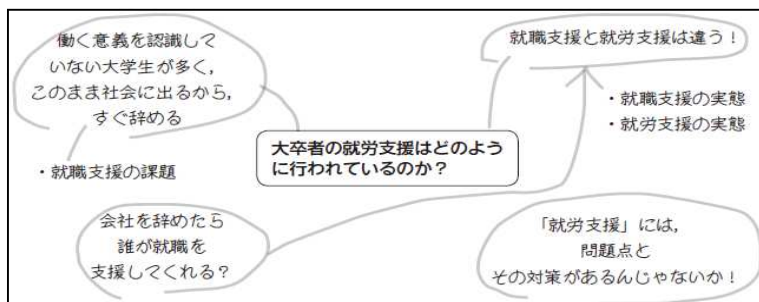


- ①ラベリング…… 関連する項目をまとめてグループをつくりラベルをつけましょう。
- ②図解…… メモやグループ間の関係を考えた図解を作りましょう。
- ③取捨選択…… 必要となる情報が収集できたか確認しましょう。同時に、必要のない情報を集めていないか見きわめましょう。

W1702

例

自分が選んだリサーチ・クエス
ションを真ん中の四角に入れま
しょう。そのリサーチ・クエス
ションに関して考察したことをま
わりに書いていきましょう。



自分が選んだリサーチ・クエスション

?



W1703

考察した結果、主張したいことを明確にしましょう。

主張：

**W1704**

自分が選んだリサーチ・クエスチョンの見直しをして再調査しましょう。

1. 自分が選んだリサーチ・クエスチョンに答えられそうか、情報収集の状況を確認しましょう。

☐ 情報は十分に収集できた。（少なすぎないかどうか）

☐ 集めた情報のなかから必要ないものを削ることができた。（多すぎないかどうか）

2. 上記の2項目にチェックがつかない場合は、リサーチ・クエスチョンの修正をしましょう。

新しいリサーチ・クエスチョン：

新しいリサーチ・クエスチョンに変更した理由：

W1801

論文を書きすすめる前に、序論を書いておきましょう。

- ① 自分が選んだリサーチ・クエスチョン＝テーマ：これから何を書くのか。

- ② 社会的背景／歴史的背景：テーマの社会的または歴史的な位置づけ。

- ③ 個人的背景：テーマ選択理由、問題意識、興味関心のきっかけ。

- ④ 研究目的・方法：どのような方法で何をしたのか。

- ⑤ 主張：④の結果、わかったこと。

**W1802**

主張を導くためにどう考えてきたか確認しましょう。

<input type="checkbox"/>	比較対照して考えた（メリット・デメリット）（相違点・類似点）
<input type="checkbox"/>	原因と結果から考えた（原因への対策）（結果の影響）
<input type="checkbox"/>	分類したり次元を分けたりして考えた（類似点・4次元に分類）
<input type="checkbox"/>	変化を明らかにした（時間的な変化）（連鎖的な変化）
<input type="checkbox"/>	傾向を明らかにした（正の相関・負の相関）（影響関係）
<input type="checkbox"/>	その他：

**W1803**

見いだした主張とそれを支える根拠、仮のタイトルを書きましょう。

① 見いだした主張

② 主張を支える根拠

1**2****3**

③ 仮のタイトル

W1804

論文の展開を発表し評価しましょう。

論文執筆前の評価コメント用紙

発表者（ ）さんへ

- | | | | |
|--------------------------|-----|------|--------|
| (1) 問題意識は明確か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (2) 主張は明確か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (3) 主張を支える根拠の数は十分か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (4) 根拠を主張との関係はうまく関連しているか | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |

総合評価： このまま論文が書けそうか A十分書ける B書けそう C考え直そう

コメント：

論文執筆前の評価コメント用紙

発表者（ ）さんへ

- | | | | |
|--------------------------|-----|------|--------|
| (1) 問題意識は明確か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (2) 主張は明確か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (3) 主張を支える根拠の数は十分か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (4) 根拠を主張との関係はうまく関連しているか | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |

総合評価： このまま論文が書けそうか A十分書ける B書けそう C考え直そう

コメント：

論文執筆前の評価コメント用紙

発表者（ ）さんへ

- | | | | |
|--------------------------|-----|------|--------|
| (1) 問題意識は明確か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (2) 主張は明確か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (3) 主張を支える根拠の数は十分か | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |
| (4) 根拠を主張との関係はうまく関連しているか | Aよい | Bふつう | Cあとすこし |

総合評価： このまま論文が書けそうか A十分書ける B書けそう C考え直そう

コメント：

**W1901**

根拠をもとに仮の章立てを考えましょう。 章の数は自分で決めましょう。

例

- ① 早期離職者が増加している。
- ② 早期離職者への対応が遅れている。
それは、就職支援はあるが、就職後の支援があまりないから。
- ③ 早期離職者への有効な対応策は、就職後の就労支援である。



- 第1章 大卒者の早期離職問題の現状
- 第2章 大卒者の早期離職の原因
- 第3章 早期離職を防ぐ方法

第1章

第2章



W1902

「執筆のためのアウトライン」を書いてみましょう。

章立てが第4章以上ある場合は枠を付け足してください。

序論

第1章

第2章

第3章

結論



W1903

執筆のためのアウトラインを文章に仕上げましょう。パラグラフを意識したり、適切な接続語を使ったりなどして、他人が読んでもわかりやすい文章を書くようにしましょう。

**W2001**

下書きを推敲しましょう。

レポート・論文用の言葉になっているか

● 話し言葉ではなく書き言葉で書けたか。	<input type="checkbox"/>
● 常体（だ・である）と敬体（です・ます）が混在していないか。	<input type="checkbox"/>
● 「私は」「自分は」などの一人称を使っていないか。	<input type="checkbox"/>
● 「～思う」「～考えた」などを不用意に用いていないか。	<input type="checkbox"/>
● ひらがなで書く言葉（とき・ところ・ため、など）に注意したか。	<input type="checkbox"/>
● 同音異義（意義・意義、など）に注意したか。	<input type="checkbox"/>

**W2002**

下書きを推敲しましょう。

意味・内容が伝わっているか

● 複数の意味に解釈される表現になっていないか。	<input type="checkbox"/>
● 主語と述語が対応しているか。	<input type="checkbox"/>
● 接続語を適切に使えたか。	<input type="checkbox"/>
● 理由が意見の繰り返しになっていないか。	<input type="checkbox"/>
● 主観的な根拠になっていないか。	<input type="checkbox"/>
● むやみに外来語を使ってわかりにくくしていないか。	<input type="checkbox"/>

W2003

提出前に何度も確認しましょう。

提出前チェックシート

タイトル		
<input type="checkbox"/> 内容を的確に伝えるようなタイトルになっていますか	<input type="checkbox"/> タイトルの長さは長すぎず、短すぎず適当ですか	<input type="checkbox"/> 読み手の興味や関心を引くようなタイトルになっていますか
<input type="checkbox"/> 「～について」というタイトルになっていませんか	<input type="checkbox"/> タイトルで使用している用語を自分できちんと理解していますか	<input type="checkbox"/> タイトルとサブタイトルの関係が、きちんと主従になっていますか
内容		
<input type="checkbox"/> 【序論】問題提起や定義について、明確に書けましたか	<input type="checkbox"/> 【本論】事実と意見を区別し、客観的な視点に立って書けましたか	<input type="checkbox"/> 【本論】引用元の出典は、正しくかけましたか
<input type="checkbox"/> 【本論】引用箇所の前後について、対応した表現になっていますか	<input type="checkbox"/> 【本論】主張（意見・評価）を支える根拠は、適切な表現になっていますか	<input type="checkbox"/> 【結論】まとめの部分に、自分の主張（意見・評価）がありますか
表現		
<input type="checkbox"/> 話し言葉はありませんか	<input type="checkbox"/> 誤字脱字（変換ミスや文字の抜け落ち）はありませんか	<input type="checkbox"/> 同じ表現の繰り返しはありませんか
<input type="checkbox"/> 主語と述語が一致していますか	<input type="checkbox"/> 文末は常体（だ・である調）で統一されていますか	<input type="checkbox"/> 接続語を適切に使えましたか
<input type="checkbox"/> 一文が長すぎる（3行にもなってしまうもの）文章はありませんか	<input type="checkbox"/> 段落がない文章がだらだらと続いていませんか	<input type="checkbox"/> 全体的に論文らしい表現を使って書けましたか
構成・レイアウト		
<input type="checkbox"/> 論文に必要な5つの構成要素（p. 12参照）はもれなく書きましたか	<input type="checkbox"/> 全体を通して読んだとき、論理的につながる構成になっていますか	<input type="checkbox"/> タイトルや小見出しを、わかりやすくつけていますか
<input type="checkbox"/> （図や表を載せた場合）図表のタイトルや出典を書きましたか	<input type="checkbox"/> 表紙やページ番号をつけるなど、指定された体裁を守っているか、確認しましたか	<input type="checkbox"/> 文字数や行数など、書式の条件を守っているか、確認しましたか